

ペプチサル ユーザーの声

口腔乾燥の患者さんにペプチサル

大船中央病院 附属歯科診療所

栢岡 浩二 先生 (神奈川県鎌倉市)



栢岡 浩二 先生

歯科医師
奥羽大学出身
大船中央病院理事
大船中央病院附属歯科診療所所長

最近、口腔乾燥の症状がみられるケースが増加しています。内服薬の多様化や高齢化が、原因のひとつかと思われれます。『**味覚に異常がある**』『**舌が痛い**』『**口内炎が治りにくい**』『**義歯の吸着が悪い**』『**口臭が気になる**』といった症状を訴える患者さんは口腔乾燥を伴う場合が多く、対症療法として口腔湿潤剤**ペプチサル**をお勧めしています。外用処方薬との兼用も行っています。1日数回口腔内に塗布することで一定の湿潤環境を維持することが可能で、症状を緩和する効果が期待できます。ペプチサルジェントルマウスジェルやペプチサルジェントルマウスウオッシュを患者さんに合わせて使用して頂いています。

また最近、在宅等訪問診療をする機会も増加傾向にあり、寝たきりのケースでは**口腔清掃が基本**となるため、口腔を湿潤させながらの清掃において口腔湿潤剤**ペプチサル**は必須となっております。介護されるご家庭でも準備していただくことが多くなりました。

高齢化が進む現代では、これからますます口腔湿潤剤の必要性が高くなっていくと思います。

「保湿」について

「保湿」とは、「乾燥しすぎないように一定の湿度を保つこと」だそうです。

すなわち外部から水分を与えてあげるだけではなく、本来持っている**水分を蒸発させない**ように保持することと考えて良いでしょう。

蒸発させないためには何かで覆ってしまえば良いのですが、口腔粘膜にビニールの蔽いをするわけにはいきません。そこで必要なのは**適当な油分**を供給してあげることです。

化粧品でいうと、**化粧水**は水分を、**乳液**や**クリーム**は油分を供給するものと考えられます。

乳液は英語ではエマルジョンといい、液体の中に液体が分散している状態を指し、油中水(W/O)型エマルジョン、水中油(O/W)型エマルジョンなどと呼ばれます。乳液より油分が多く固形に近くなったものがクリームです。一般的には乳液よりもクリームの方が**保湿効果**は高いとされています。

ところで朝起きて顔を洗わずにお化粧をする人がいないのと同様、口腔ケアにおいても、**まず保清**してから保湿と考えるべきです。洗顔料・化粧水・クリームに相当するのがペプチサルジェントルトウスペースト・ペプチサルジェントルマウスジェルです。どれか1つでもケアができないわけはありませんが、やはり3つの製品を使い分けていただく方が、より効果を実感しやすいのではないのでしょうか。

口腔乾燥にペプチサルをご活用いただいていますか？